

# 心の原風景 —我が母校—

## 佐渡市立佐和田中学校

佐和田中学校は、来たる4月に創立45年目を迎えます。当初の2年間は名目上の統合で、校舎は佐和田・沢根の2校舎に分かれていました。実質統合は昭和48年。三反沢に建つこの校舎は春の訪れとともに43歳になります。

現在の生徒数は245人。教育目標「自主積極・和親協力」のもと、生徒一人一人の社会的・職業的な自立に向けて、『キャリア教育』を大切にしながら教育活動を推進しています。

その一つが「キャリア・セミナー」。生徒の職業観を広げ、自らの生き方を真剣に考える機会とするために、毎年開催している職業講話です。今年度は、佐渡市内はもちろんです、新潟市や県外から13職種、計21人の方々を講師としてお迎えしました。

生徒は、「職業に就いた理由」や「仕事に対する想い、やりがい」等をお話し



くださる講師の方々に将来の自分自身の姿を重ね合わせるかのように、真剣に耳を傾けていました。

また、生徒の成長に合わせて、啓発のための体験活動にも力を入れていきます。1・2年生は、職業に対する知見を深めるとともに、働くことの意義や大変さを学ぶために職場見学や職場体験に取り組みます。3年生は、地域への感謝の気持ちを実行で示そうと社会貢献活動を行います。また、それは社会に役立つことの喜びを味わわせることにもつながります。

これらの活動を推進するためには、各事業所をはじめとする地域のご協力やご支援が不可欠です。地域の方からかけていただいた「ご苦勞様」「ありがとう」という、たった一つの言葉に、やりがいや喜びを強く感じた生徒もたくさんいます。



佐和田中学校はこれからも、自分の力や将来の可能性を信じ、「自主積極・和親協力」して生きていこうとする生徒を育てていきます。佐渡を支える人材を育てるために、これまでと変わらぬご支援をよろしく願います。

### ◆教育委員会学校教育課

(両津支所内) ☎23-4898

## 生活情報 さど

# 相談しよう! そうしよう!

—佐渡市ではこんな相談が多くなっています—

平成27年1月末までに、佐渡市立消費生活センターに寄せられた相談件数は、553件。このうち65歳以上の相談者が約半分を占め、高齢者が巻き込まれる事例が依然として多くなっています。特に多く寄せられた内容は、アダルトサイトやプロバイダー契約といった通信関連の相談でした。

### 第1位 通信(インターネット)関連 179件(32%)

・パソコンや携帯、スマートフォンでアダルトサイトを見ていたら、いきなり「会員登録」となって料金を請求された。

・料金が安くなると勧誘電話があり、光回線の契約をしたが、よく考えたら必要ないので解約手続きをしたところ違約金が発生した。

・プロバイダーを変更すると安くなると勧誘され、安くなるなら詳しい話も聞かずに返事をして遠隔操作をされ、契約したことになった。しかし実際は安くならなかった。

### 第2位 金融(未公開株、投資)関連 53件(10%)

・「あなたが住んでいるところの近

くに介護施設(IPS細胞の研究所)ができるが、その債権を購入できる3千人にあなたが選ばれたので、要らないのであれば譲ってほしい」と電話勧誘があった。

### 第3位 架空請求関連 52件(9%)

・告発通知、内容確認書というハガキが届いたが、心当たりのない場合は連絡するようにとある。

消費生活センターでは、『伝言板』だまされなかったための十か条』を作成し啓発しています。私は絶対に大丈夫!と思わず、日頃から注意してください。

※平成26年10月全戸に配布済みですので、見やすい場所に貼ってご活用ください

### お問い合わせ

佐渡市立消費生活センター  
(佐和田行政サービスセンター内)

(平日) 午前9時~午後4時  
☎57-8143

